



since 1997
HALLELUJAH BAPTIST CHURCH

いのちのパン

秋号

AUTUMN

ここに本当のやすらぎといのちの糧を 2017 Vol.20

わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。
人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。

聖書

「神さまの助けによつて」

今年7月、一〇五歳の生涯を終え召天された日野原重明氏は、中学生の時に牧師の父から聞いた説教が、その後の生涯の信条となったそうです。



「父はまた三つのVを教えてくださいました。第一のVは、ヴィジョン(vision)。幻を持ちなさい、夢を持ちなさいということです。第二のVは、ベンチャー(venture) 勇気ある行動です。ただ夢を見るだけでなく、それを行動に移しなさいということです。困難でもやってみようというVです。そうすればその先には第三のV、本当のビクトリー(victory)、が実現されるということです。そして、この三つのVを実行するためには信仰がなければ駄目なのです。『神さまの助けによつて』という信仰がないと駄目なのです。いくら頑張っても勇気が出ないときもある。自らを奮い立たせてくださる力、神さまの力と助けが必要なのです。」

多くの人の生き方に影響を与えた日野原氏の原動力は、聖書が示す神を信じる信仰にありました。神さまは、あなたにとって関係のない方ではありません。あなたのいのちの源、あなたを日々支えて下さっている方がまことの神さまです。

あなたのまちの あなたの教会 ハレルヤバプテスト教会



豊かな実を結ぶ人生のかぎ



副牧師 谷井 涙賀

「木のよしあしはその実によって知られる」という言葉があります。人の生き様は、その人が結ぶ実に見えているという意味です。現在、子育て奮闘中の自分に当てはめると、襟を正される思いがします。「親の顔が見てみたい」とはよく言ったものです。さて、あなたは人生の秋を迎えた時、どのような実を期待して今を生きておられるでしょうか。

木につながなければ 3年前に教会の庭に植樹したぶどうの木が成長し、最近取り付けた棚につるを這わせて立派な見栄えになってきました。ぶどうは、隅々まで張り巡らされた枝に実を付けています。当然のことながら、木につながってはいじめて実を結ぶことができます。枝が木から切り離されていたらだめなのです。イスラエルという国の歴史を振り返ると、神から離れ、神に反逆したため、国は滅亡し絶望の淵をさ迷いました。神はイスラエルを指して「わたしは、あなたをことごとく純良種の良いぶどうとして植えたのに、どうしてあなたは、わたしにとって質の悪い雑種のぶどうに変わったのか」と言われました。木から切り落とされた枝のように、神を抜きにした自分中心の生き方や考えは、結局のところ破滅につながります。

まことのぶどうの木 「わたしはまことのぶどうの木」と言われた方がいます。今から2千年前に生まれたイエス・キリストです。天地万物の創造者、支配者、無限の力と知恵を持つ神が、有限な人間の姿を取り、天から下られたのです。聖なる神の御前に、罪のない人はいません。彼は、全人類の身代わりとなり、十字架上で死ぬために来られました。罪のないキリストの流された血が、すべての罪咎を洗いきよめます。そして、キリストを信じて罪を赦された人が神の御前に受け入れられるのです。「**わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。**」(聖書)

キリストにつながるなら キリストは、3日目に死からよみがえられました。彼を信じるすべての人に「永遠のいのち」が与えられ、実を結ぶための条件である、「木と枝」のいのちの通う関係が生まれます。「わたしにとどまっているなら多くの実を結びます。」キリストにつながるにより結ぶ実とは何でしょうか。財産や地位や名誉と言ったものではありません。それらは、やがて消えてなくなってゆくものです。しかし、キリストにつながるなら、本来、人が望むすべての実を結ばせていただくことが出来るのです。「**御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。**」(聖書) これらの実は、人生の秋を迎えた時、何にも代え難い最良の実となるに違いありません。人は、どれだけ良い影響を残したかによって称賛されます。富や世間的な名声がその人の真価を決定するものではありません。本当に価値のある実を結びたいですか。まことのぶどうの木であるキリストにつながりましょう。

わたしはいのちのパンである。(キリスト)

家族が笑顔になる幸せレシピ♪

超かんたん！ ふわとろオムライス

食欲の秋！子供が大好きなオムライスがかんたんにできちゃう。時間がない時のママの味方。親子でぜひお試し下さい♥



〈材料〉1人分

玉ねぎ 1/4 コ 鶏ムネ肉 50g

人参 30g ピーマン 1/2 コ

塩こしょう少々 ケチャップ

卵 1〜2 コ(お好みで) サラダ油

温かいご飯 200g バター10g コンソメ顆粒少々

〈作り方〉

- ① 玉ねぎ、人参、ピーマンはみじん切り、鶏肉は1cm角位に切る。
- ② フライパンに油をひき、①をよく炒め、コンソメと塩こしょうで味付けする。
- ③ 温かいご飯に②を混ぜて皿に盛り付ける。
- ④ フライパンにバターをとかし、割りほぐした卵を流し込む。半熟状態で火が通ったら③の上にかぶせる。



「主に感謝するのは、

よいことです。」(せいしよ)

日本は、四季の美しい国です。

秋には、美味しいお米や、くだものがたくさんとれます。暑い夏の間、農家の方が一生懸命働いて大切に育てます。そして、植物の成長に必要な太陽の光や雨は、ちゃんと神さまが与えてくださいます。毎日ごはんが食べられることは、あたりまえではありません。神さまからの恵みです。きみに、健康な体、両親や兄弟、そしてお友達など、すべての良いものを与えてくださる神さまに「ありがとう」と心から感謝しましょう。



キリストに出会ったTさんの証言 「暗い顔から笑顔へ」

イエスさまを心に迎え入れる前の私は暗く笑顔がありませんでしたが、今では笑顔が特徴的と言われることもあるほどです。なぜこのように変わったのでしょうか？

私は大学に入ったものの、授業にも出ず寮に引きこもり、結局中退し家に帰りました。家でも引きこもり、家族ともほとんど話さず生活していました。そんな時、教会の牧師が時々家に来てくださり、教会に誘われ聖書や賛美にふれるようになりました。聖書を学び、創造主なる神、人間の罪とその結果の死、罪と死からの救い主イエス・・・などを学びました。

しかし、自分の救いの必要性はなかなかわかりませんでした。救われた人が喜び感謝している姿を見て、私との違いは何だろうと思いました。そして、私の救いとは何か考えていると、「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい」というイエスさまのことばが心に浮かびました。私にとっての重荷とは孤独でした。私は救われたいと思い、福音を信じ救い主イエスさまを心に迎え入れました。

救われて教会に集う仲間ができて、教会の外で会う人も味方だと思えるようになっていきました。しかし私の笑顔は救われた瞬間の変化でした。なぜなら私のために十字架に命をささげて下さったイエスさまが私の最大の味方であり救い主だからです。「いつも主にあって喜ばなさい」(聖書)。私の笑顔は主にあって喜ぶことから来ているのです。





聖書の預言とあなた 《エルサレムの黄金門》

「門よ。おまえのかしらを上げよ。永遠の戸よ。

上がれ。栄光の王が入って来られる。」(詩篇 24)



エルサレムの城壁の東側に黄金門がある。BC600 年、預言者エゼキエルはイスラエルの神がここから入ること、そして閉じたままにすることを預言した。今から約 2 千年前オリーブ山を下りキデロンの谷を渡り、この門を通り、イエスさまは、ろばの子に乗りエルサレムに入場された。そして、私たちの罪の身代わりとなり十字架で死んで下さった。ここに、私たちに対する神の愛が現されている。16 世紀オスマン帝国のスレイマン大帝は、エルサレムの黄金門を再建しすぐに門を閉じてしまったのだ。黄金門は聖書預言の通りになりオリーブ山を向いている。しかし、黄金門の預言は世の終わりにメシヤ＝キリストが再臨(世を裁くために再び来られる)の時クライマックスの時を迎える。キリストはオリーブ山に下り立ち、冒頭の詩篇にあるように黄金門が開けられエルサレムに入場し義をもって世界を治められる。

今も生きて働き、言われたことを必ず成就する神の愛を受け入れ、救いをいただこう！



ハレルヤバプテスト教会のご案内

—キリストにある愛・喜び・希望にあふれる教会—

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。」(キリスト)

ハレルヤバプテスト教会の願いは、キリストの福音を近隣の各ご家庭にお届けし、キリストが与えてくださる幸いな人生を皆さまと共に歩むことです。心からあなたを歓迎致します。あなたがいのちのパン(キリスト)を食べる(信じる)と永遠のいのちが与えられます。

✦ 定例集会のご案内

◆ 日曜日

日曜学校 10:00—10:45

主日礼拝 11:00—12:15

◆ 水曜日

祈り会 20:00—21:00

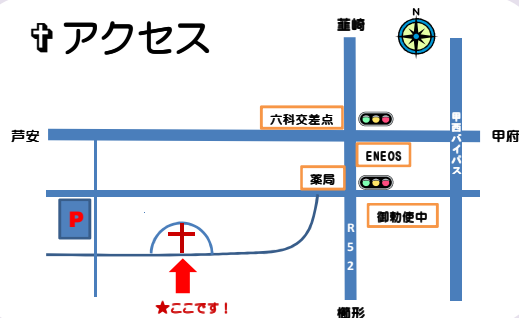
◆ 毎月第2土曜日

☆ハーベストキッズクラブ(幼児～小学生)10:00am

◆ その他の集いもあります。お問い合わせ下さい。



✦ アクセス



絵本の会「ちいさなたね」

～小さなところにことばのたねを～

・絵本の読み聞かせ・指遊び・季節の歌・手作りおやつ

毎月第1土曜日 10:00～ 対象:未就学児

※いのちのパンを読んで聖書に興味を持たれた方はご連絡下さい。新約聖書を差し上げます。

発行 ハレルヤバプテスト教会 牧師 谷井 悟 副牧師 谷井 涙賀

〒400-0214 南アルプス市百々1771-26 Tel&Fax 055-285-3967

URL <http://www.hbcalps.com/> E-mail office@hbcalps.com

